

## 暮らしやすい地域づくりのための地域福祉アンケート

～御協力をお願い～

案



「いこいな」

© シンエイ/西東京市

民生委員・児童委員の皆様におかれましては、日ごろから市政に対し、御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

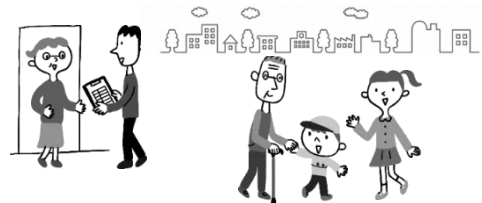
西東京市では、社会福祉協議会・事業者・関係機関・市民等が協力し合って「暮らしやすい地域づくり」を一層進めるため、令和5年度に「第5期地域福祉計画」を策定いたします。

この計画に皆様の意見を反映するため、アンケートをお願いすることになりました。

「地域福祉」を進めるためには、市民同士で支え合うことが大切です。

例えば、地域の活動に参加したり、誰かが困っているときに声をかけたりすることも、支え合いのひとつです。

誰もが自分らしい暮らしを送れる地域になっていくために、市民、地域で活動している団体、商店、学校、企業など、地域の皆様が協力し合い、地域を盛り上げていくことが、これからますます重要になります。



このアンケートは無記名です。回答は統計的に処理いたしますので、個人が特定されることはありません。また、回答を調査目的以外に使用することはありません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年●月 西東京市長 池澤 隆史

皆様の回答は、みんなで協力して進める、誰もが暮らしやすい地域づくりに役立れます。

～記入についてのお願い～

【回答期限】 令和4年●月●日(●)

【回答方法】 《調査票の郵送》または《インターネット》

(※どちらかの方法で御回答ください)

【回答時間】 30分程度(目安)

《調査票の郵送》による回答方法

- ①封筒の宛名の御本人がお答えください。
- ②回答は、当てはまる番号を○で囲んでください。「その他」を選択する場合は番号を○で囲み、( ) に具体的な内容を記入してください。
- ③質問によっては、回答数や回答者が限られる場合があります。
- ④回答終了後、同封の返信用封筒に入れて封緘し、回答期限までにポストへ投函してください。

《インターネット》による回答方法

- ①QRコードもしくはURLから、専用ウェブサイトアクセスしてください。

【URL】

\*\*\*\*\*

【QRコード】

※内容決定後に挿入

- ②調査票と同じ質問が画面に表示されます。
- ③途中保存はできませんので、お時間に余裕のあるときに回答してください。

【調査に係るお問い合わせ先】

西東京市健康福祉部地域共生課地域共生係(田無第二庁舎1階)

電 話 042-420-2807(直通)、042-464-1311(代表)内線12311

F A X 042-420-2896

E-Mail fukushisougou@city.nishitokyo.lg.jp

# 1 活動について

問1 現在は何期目ですか。(1つに○) ★1…★印はH29設問(全編。印は確定稿で削除)

1 1期目	2 2期目	3 3期目以降
-------	-------	---------

問2 現在の担当地区を教えてください。(1つに○)★2

1 田無町	6 北原町	11 東伏見	16 泉町	21 北町
2 南町	7 向台町	12 保谷町	17 住吉町	22 下保谷
3 西原町	8 芝久保町	13 富士町	18 ひばりが丘	
4 緑町	9 新町	14 中町	19 ひばりが丘北	
5 谷戸町	10 柳沢	15 東町	20 栄町	

問3 地域の課題を解決するために、行政(市、県、国などの行政機関)に相談したり、手助けを求めたりしたことがありますか。(1つに○)★3

1 ある	2 ない
------	------

問4 現在の民生委員・児童委員活動をどのようにお考えですか。(それぞれ1つに○)★4

	充実させる	現状で十分	多すぎる
回答例	①	2	3
ア 社会調査活動	1	2	3
イ 相談活動	1	2	3
ウ 情報提供活動	1	2	3
エ 連絡通報活動	1	2	3
オ 調整活動	1	2	3
カ 生活支援活動	1	2	3
キ 意見具申活動	1	2	3

## 2 担当地区について

問5 新型コロナウイルス感染症の流行により、民生委員・児童委員活動にどのような影響がありましたか(影響があった時期は問いません)。(それぞれ1つに○) #・・・#印は新規か大幅変更(全編。印は確定稿で削除)

	増えた	変化なし	減った	事柄が該当しない 分からない
回答例	①	2	3	4
ア 研修や学習など、スキルアップに充てる時間	1	2	3	4
イ 担当地区の住民と電話で話す頻度	1	2	3	4
ウ 担当地区の住民と LINE やチャットで話す頻度	1	2	3	4

問6 担当地区において、課題に感じることは何ですか。(いくつでも○)★5

1 挨拶をしない人が多い	8 緊急時にどうしたらよいか分からない
2 近所との交流が少ない	9 治安が悪くなっている
3 世代間の交流が少ない	10 地域から孤立している人がいる
4 地域の活動が活発でない	11 サービスに結びついていない人がいる
5 地域の中で気軽に集まれる場が少ない	12 その他( )
6 移動手段が整っていない	13 特にない
7 買い物へ行くのに不便を感じている	

**問7** 近所に、次のような見守り等支援が必要な人や、気に掛かる人(何らかの課題を抱えている人)や世帯はいますか。(いくつでも○)★6 #

- |  |
|--|
| 1 高齢者のみの世帯                                     |
| 2 寝たきりと思われる人                                   |
| 3 認知症と思われる人                                    |
| 4 病气療養中と思われる人                                  |
| 5 閉じこもりやひきこもりと思われる人(*1)                        |
| 6 生活に困窮していると思われる人                              |
| 7 大量のごみが自宅や周辺に放置されている世帯(ごみ屋敷)                  |
| 8 高齢者のみで構成され、主に世帯員同士が介護している世帯(老老介護)            |
| 9 近隣や地域と関わりを持たない人や世帯                           |
| 10 高齢の親が同居する中高年の子どもの生活を支え、経済的に困窮している世帯(8050問題) |
| 11 子育てと親の介護をひとりで同時に抱えている世帯(ダブルケア)              |
| 12 子どもが家族の介護などによって、自分の時間を持ってない世帯(ヤングケアラー*2)    |
| 13 家族の間で虐待が疑われる世帯(虐待)                          |
| 14 その他、複数の困り事や深刻な課題を抱えていると思われる世帯               |
| 15 いない   |
| 16 分からない                                       |

\*1 ひきこもりとは、様々な要因により、社会的参加(就学・就労・家庭外の交遊など)を避け、原則として6か月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態。(出典:令和3年8月東京都ひきこもりに係る支援協議会「ひきこもりに係る支援の充実に向けて」提言)

\*2 ヤングケアラーとは、本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを子どもが日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたいことをできないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子どものこと。(出典:令和元年度 子ども・子育て支援推進調査研究事業「ヤングケアラーへの早期対応に関する研究報告書」)

**問8** 直近の在任期間において、近隣と関わりを持たず、何かの助けが必要と思われる世帯を発見した際、どのように行動しましたか。(いくつでも○) #

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1 自分で様子を見に行った   | 5 警察に連絡・相談した   |
| 2 近隣住民に連絡・相談した  | 6 その他( )       |
| 3 自治会役員に連絡・相談した | 7 そういうケースがなかった |
| 4 市役所に連絡・相談した   |                |

**問9** 担当地区の住民は、地域での支え合いや助け合いの活動に関心があると思いますか。(主なものの1つに○)★7

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1 とても関心がある  | 3 あまり関心がない |
| 2 ある程度関心がある | 4 全く関心がない  |

### 3 福祉について

問10 福祉に係る用語や市の事業等(以下の表)について知っていますか。(それぞれ1つに○)★8

	名前も内容も知っている	名前を知っており、 内容も少しは知っている	名前は知っているが、 内容は知らない	名前も内容も知らない
回答例	①	2	3	4
ア 成年後見制度	1	2	3	4
イ 生活困窮者自立支援制度	1	2	3	4
ウ 地域包括支援センター	1	2	3	4
エ 西東京市社会福祉協議会	1	2	3	4
オ ほっとするまちネットワークシステム (通称、ほっとネット)	1	2	3	4
カ ふれあいのまちづくり住民懇談会	1	2	3	4
キ ささえあいネットワーク	1	2	3	4
ク 社会を明るくする運動	1	2	3	4
ケ 再犯防止啓発月間	1	2	3	4
コ 地域協力ネットワーク	1	2	3	4

問11 市や関係機関が実施している事業(以下の表)について、民生委員・児童委員として相談や連携をしたことはありますか。(それぞれ1つに○)★9

	知っており、 関わったことがある	知っているが、 関わったことはない	知らなかった
回答例	①	2	3
ア ほっとネット推進員	1	2	3
イ ささえあい訪問協力員	1	2	3
ウ 地域福祉コーディネーター	1	2	3
エ 生活支援コーディネーター	1	2	3
オ 生活サポート相談窓口	1	2	3
カ 地域包括支援センター	1	2	3
キ 基幹相談支援センター	1	2	3
ク 子育て世代包括支援センター	1	2	3
ケ 地域子育て支援推進員	1	2	3

問12 担当地区は、高齢者、障害者、子どもにとって住みやすい地域と思いますか。(1つに○)★10

1 住みやすい

2 ふつう

3 住みにくい

「1または2」の方は問13へ

付問《問12で「3」とお答えの方におたずねします》

住みにくいと思う理由は何ですか。(○は3つまで)★10+

- 1 地域住民の理解や協力が少ない
- 2 交通機関が不便・利用しにくい
- 3 買い物などが不便
- 4 生活の悩みを相談できる窓口が少ない
- 5 日常生活を支えるサービスが少ない
- 6 利用しやすい公共施設が少ない
- 7 道路の段差が多い・歩道が整備されていない
- 8 身近に働く場所が少ない
- 9 利用しやすい医療機関が少ない
- 10 機能訓練を行うためのリハビリ施設が少ない
- 11 防犯・防災対策が十分ではない
- 12 親子で遊べる場所が少ない
- 13 その他( )

問13 担当地区に「ひきこもり」の傾向にあると思われる方はいますか(相談や情報提供の有無は問いません)。(1つに○)#

1 いると思う

2 いないと思う



問14 直近の在任期間で、「ひきこもり」の傾向にある方や御家族などから、相談や情報提供を受けたことがありますか。(1つに○) #

1 いると思う	2 いないと思う
---------	----------



「2」の方は問 15 へ

付問 《問14で「1」とお答えの方におたずねします》

相談を受けてから、どのように対応しましたか。(いくつでも○) #

1 訪問や電話相談を行った(行っている) 2 行政機関、専門機関に相談した 3 他の民生委員・児童委員に相談した 4 自治会・町内会の役員に相談した 5 その他 ( )
--

問15 「ひきこもり」の相談を受ける上で、あなたが困ったこと、課題と感じたことがあれば具体的に御記入ください。(自由記述) #

例)どこに相談してよいか分からない、対応に悩むなど、率直な御意見をお聞かせください。
--

問16 民生委員・児童委員の活動をする上で、以下の機関との連携をどのようにお考えですか。(それぞれ1つに○) #

	積極的に連携したい	必要な場合は連携したい	連携の必要は感じない	分からない
回答例	①	2	3	4
ア ほっとネット推進員	1	2	3	4
イ ささえあい訪問協力員	1	2	3	4
ウ 地域福祉コーディネーター	1	2	3	4
エ 生活支援コーディネーター	1	2	3	4
オ 生活サポート相談窓口	1	2	3	4

問17 民生委員・児童委員の活動をする上で、どのような情報を関係機関と共有したいですか。(いくつかでも○) #

- |                              |
|------------------------------|
| 1 市の事業                       |
| 2 地域で活動する団体の情報               |
| 3 福祉サービス事業所の情報(保育、介護、障害等を含む) |
| 4 学校の情報                      |
| 5 事故、不審者、詐欺などに係る防犯情報         |
| 6 災害や避難などに係る防災情報             |
| 7 その他( )                     |

## 5 「ほっとネット」について

問18 地域の皆様からの、生活上の困り事の相談を受け付ける窓口として、「地域福祉コーディネーター」を設置しています。今後、活動の中で地域の人の困り事を聞いたときに、相談してみたいと思いますか。(1つに○)★13

- |                       |
|-----------------------|
| 1 相談したことがある           |
| 2 機会があれば相談してみたいと思う    |
| 3 関心はあるが、相談できるかは分からない |
| 4 相談したいとは思わない(その理由 )  |

問19 ほっとネットの中で、地域の問題や課題を発見し、解決のために協力してくださる市民の方(ほっとネット推進員)を募集しています。今後、参加してみたいと思いますか。(1つに○)★14

- |                       |
|-----------------------|
| 1 現在参加している            |
| 2 機会があれば参加してみたいと思う    |
| 3 関心はあるが、参加できるかは分からない |
| 4 参加したいとは思わない(その理由 )  |

## 6 これからの取組について

問20 住民が孤立せず、孤独感を感じないよう、日中、ひとりで、あるいは友人・知人と過ごす場所として、どのような場所が担当地区に増えるとよいと思いますか。(いくつでも○) #

1 友人・知人宅	7 商業施設(飲食店除く)
2 文化施設(図書館など)	8 公園・自然
3 集会施設(公民館など)	9 SNS
4 福祉施設	10 その他( )
5 運動施設	11 特に必要ない
6 飲食店	

問21 安心して暮らせるまちのために、住民参加の取組として、どのような活動が重要だと思いますか。(いくつでも○)★15

1 地域での声かけ、見守り活動
2 高齢者のためのサロン
3 障害児・者のためのサロン
4 子育てのためのサロン
5 子どもたちの居場所(学習支援・子ども食堂など)
6 子どもたちの福祉の心を育てる活動
7 高齢者・親・子どもなどの世代間交流
8 障害児・者やその家族と地域住民の理解を深める交流活動
9 防犯活動
10 災害時に助け合うための関係づくり
11 住民が参加しやすい場所、拠点づくり
12 日常のちょっとした困り事のお手伝い
13 言葉や文化の違いの理解を深める交流活動
14 中学生・高校生が自ら企画した地域活動
15 自分たちの活動を、分かりやすく情報発信するための活動
16 その他( )
17 住民参加の活動は必要ない

問22 今後、地域の中で起こる困り事や心配な事に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。(1つに○)★16

1 できるだけ地域の住民同士で協力して解決したい
2 行政や専門機関に解決してもらいたい
3 住民と行政や専門機関が協力して一緒に解決したい
4 その他( )

問23 地域福祉推進のために、市が優先的に取り組むべき施策は何ですか。(3つまで○)★17

1 学校における福祉教育の充実	12 多様な課題に対応する仕組みづくり
2 身近で福祉活動を行う人材の発掘	13 福祉サービスの質の向上の確保
3 福祉活動を行う場所の発掘	14 福祉専門職等の人材の確保・育成
4 NPO等の活動支援	15 多様な福祉サービス提供事業者の育成
5 地域における連携体制づくり	16 防災対策の充実
6 出会いの場、話し合いの場づくり	17 防犯対策の充実
7 地域における支え合い活動の促進	18 人にやさしいまちづくりの推進
8 相談支援体制の充実	19 安全に移動できる手段の確保
9 分かりやすい情報の提供	20 高齢者や障害のある人の就労支援
10 サービス利用者の権利擁護の確保	21 生活困窮者への支援
11 福祉サービスに結びつける仕組みづくり	22 その他( )

問24 以下のテーマについて御意見などがございましたら、御自由にお書きください。(自由記述)★

18

(1)みんなで助け合い・支え合う地域をつくるための御意見やアイデア	
(2)地域福祉を進める取組について、御意見、御提案があれば教えてください。	
ア 相談、サービス	
イ 安全・安心	
ウ その他	

アンケートは以上です。たくさんの方の質問にお答えいただき、誠にありがとうございました。  
調査結果は市ホームページで公表します（令和5年4月頃の予定）。